

様式 1（主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	1-(3)-ア	海洋島しょ圏としてのSDGsへの貢献	施 策	①海洋保護区と総合的な沿岸管理の推進
			施策の小項目名	○環境調査結果に基づく地域特性に応じた海岸整備
主な取組	自然環境に配慮した海岸の整備		対応する成果指標	自然保護区域面積（海域）
施策の方向	・ 自然豊かな海岸を有する地域の海岸整備においては、防災機能の発揮に加え、生物の多様性や環境の保全・再生に視点を置きつつ、環境調査結果に基づく地域特性に応じた整備に取り組みます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R7	R8	R9
自然環境に配慮しながら、地域の特性に応じた海岸保全施設を整備する。	県	自然環境に配慮し地域の特性に応じた海岸保全施設の整備		
		整備延長(累計)		
		0.2km	0.2km(0.4km)	0.2km(0.6km)
担当部課【連絡先】	土木建築部海岸防災課		【 098-866-2410 】	関連URL
				—

様式 1 （主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況

予算事業名	海岸メンテナンス事業費			
主な財源	実施方法	R6年度 決算額	R7年度 決算見込額	
内閣府計上	直接実施	113, 189	169, 096	
令和7年度活動内容				
伊佐海岸等において、護岸工（L=約0.12km）等を実施し、自然環境に配慮し地域の特性に応じた海岸保全施設の整備に取り組んだ。				
予算事業名	港湾海岸メンテナンス事業費			
主な財源	実施方法	R6年度 決算額	R7年度 決算見込額	
内閣府計上	直接実施	71, 842	216, 943	
令和7年度活動内容				
中城湾港海岸川田地区等において、護岸工（L=約0.2km）等を実施し、自然環境に配慮し地域の特性に応じた海岸保全施設の整備に取り組んだ。				

(単位：千円)

予算事業名	海岸メンテナンス事業費		
R8年度			
主な財源	実施方法	当初予算額	
内閣府計上	直接実施	150, 179	
令和8年度活動計画			
伊佐海岸等において、護岸工（L=約0.14km）等を実施し、自然環境に配慮し地域の特性に応じた海岸保全施設の整備に取り組む。			
予算事業名	港湾海岸メンテナンス事業費		
R8年度			
主な財源	実施方法	当初予算額	
内閣府計上	直接実施	199, 614	
令和8年度活動計画			
中城湾港海岸川田地区等において、護岸工（L=約0.05km）等を実施し、自然環境に配慮し地域の特性に応じた海岸保全施設の整備に取り組む。			

様式 1（主な取組）

予算事業名		そのた海岸事業（海岸事業費等）		
主な財源	実施方法	R6年度 決算額	R7年度 決算見込額	
一括交付金 （ハード）	直接実施	238, 023	267, 287	
令和7年度活動内容				
塩屋港海岸等において、護岸工（L=約0.16km）等を実施し、自然環境に配慮し地域の特性に応じた海岸保全施設の整備に取り組んだ。				

予算事業名		そのた海岸事業（海岸事業費等）		
R8年度				
主な財源	実施方法	当初予算額		
一括交付金 （ハード）	直接実施	689, 450		
令和8年度活動計画				
塩屋港海岸等において、護岸工（L=約0.41km）等を実施し、自然環境に配慮し地域の特性に応じた海岸保全施設の整備に取り組む。				

活動指標名	整備延長（累計）		R7年度			進捗状況	活動概要
実績値	R5年度	R6年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		
	—	—	0.48km	0.2km	100.0%	順調	塩屋港海岸等において、自然環境に配慮し地域の特性に応じた海岸保全施設の整備を実施した。
進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果							
令和7年度は補正予算も活用しながら、事業進捗を図り、目標値L=0.2km以上を達成したため、順調である。							
(2)これまでの改善案の反映状況							
令和7年度の取組改善案				反映状況			
○ 建設業者の技術者不足が一つの要因となり、入札不調が生じていたことから、技術者が比較的確保しやすい時期（年度当初等）に工事等を契約できるよう発注計画を立てる。 ○ 本取組を実施する際は、引き続き、十分な施工計画等を検討したうえで、工事等を発注する。				工事の発注に際して、十分な施工計画等の検討を踏まえ、発注計画を立てることで、目標値を達成した。			

様式 1 （主な取組）

3 取組の検証（Check）		4 取組の改善案（Action）	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他内部要因 （改善余地の検証等）	引き続き、十分な施工計画等を検討したうえで、発注計画を立てる。	⑦ 取組の時期・対象 の改善	予算成立も踏まえ、十分な施工計画を検討し工事等の発注をする。